

第 20 回 ECE WG 会合議事録（案）

日時：平成 22 年 4 月 19 日（月） 10:00～12:00

場所：日本工学会事務所（東京都港区芝 5-26-20 建築会館）

出席者（順不同、敬称略）：

主査 川島 一彦（東京工業大学大学院 教授）
委員 岡田 恵夫（(社)日本技術士会、理事、研修委員会副委員長）
小松 生明（(社)化学工学会人材育成センター 部長、化学工学分野）
小柳 光正（東北大学工学研究科教授、ロボティクス専攻）
持田 侑宏（フランステレコム(株) CTO、電気分野）
中崎 良成（NEC ラーニング 執行役員フェロー、基礎分野）
清宮 理（早稲田大学理工学部社会環境工学科 教授、土木分野）
田口 裕也（(社)日本機械学会能力開発推進機構長、機械分野）
事務局 四戸 靖郷

配布資料：

- ECE10-20-1 第 19 回(3 月 8 日)ECE WG 議事録(案)
- ECE10-20-2 平成 22 年度第 1 回 CPD 協議会運営委員会(4 月 14 日)議事録案
- ECE10-20-3 桑原 CPD 協議会会長との打合わせ要旨
- ECE10-20-4 実践型研究リーダー養成事業に関する打合せ要旨
- ECE10-20-5 ECE プログラム実施に向けた委員会構成案

議 事：

1. CPD 協議会運営委員会(報告)

4 月 14 日日本工学会事務所において、平成 22 年度第 1 回の CPD 協議会運営委員会が、桑原協議会会長、橋谷担当理事、関田主査、川島主査その他委員が出席して開催された。概要について川島主査より以下の報告があった。

(1) CPD-WG の活動報告と今後の活動予定

- ① 平成 21 年度は、CPD ガイドラインの策定に向けてパブコメ募集や各学協会からの情報収集や検討を重ね、最終案をまとめた。
- ② 平成 22 年度は CPD ガイドラインの公表と、懸案であった CPD ポータルサイトの構築に着手し、第一段階として、システムを立ち上げ、見える形にする。

(2) ECE-WG の活動報告と今後の活動予定

1) 平成 21 年度活動報告

- ① ナノテク ECE プログラムの実施が、産総研との協議を重ねた結果、産総研の「ナノエレクトロニクス実践型研究リーダー養成プログラム」に組み入れて実現する見通しになった。
- ② ナノテクに次いで、環境問題 ECE プログラム開発に向けての検討が行われた。

2) 平成 22 年度活動計画

- ③ 産総研のナノテク ECE の決定に伴う実施分科会を立ち上げたい。そのため CPD 協議会の下に「ECE プログラム委員会(仮称)」を設置し、その下に各種 ECE 開発・実施分科会(WG)を置くよう検討していく。
- ④ ECE プログラムに貢献するメンバーに対するインセンティブとして、日本工学会のなんらかの称号の付与ができないか検討する。

- ⑤ 環境問題 ECE プログラム(仮称)の立ち上げを行う。コーディネーターを内定すると同時に、平成 23 年度実施に向けて、分科会の構成、講義やテキスト執筆などを行う。

2. ナノテク ECE プログラム開発・実施分科会の設立に向けて

- (1) 委員会構成
- (2) インセンティブ
- (3) 応用に関する講義

3. 環境 ECE プログラム

4. その他

次回は 6 月 4 日(金)10:00~12:00、日本工学会事務所(建築会館 6 階)で開催する。